

# 第6回

テーマ

小児在宅を支える医療技術

# あいち小児在宅医療研究会

平成24年に発足しましたあいち小児在宅医療研究会も今年度で第6回を迎えます。昨年度は第3回東海三県小児在宅医療研究会を兼ねて開催され、愛知、岐阜、三重県から多くの参加者が集い、医療・保健・福祉・教育・行政関係者が顔を合わせて情報を共有する貴重な機会となりました。今年度は従来の形に戻りテーマを「小児在宅を支える医療技術」としました。在宅医療が大きな流れとなる中でそれを継続的に支えていくには、医療のみならず教育、福祉、行政など多くの職種の連携が重要なことは言うまでもありませんが、今回は特に重症心身障害児者を高い質を維持して安定して診ていくための専門的な医療技術について皆で考えようというものです。会場は愛知県医師会館に移りますが、現場の医療者だけではなく保健師、教育福祉関係の支援者の皆さんなどにも有意義な研究会となる事を念頭に企画しております。

基調講演では、医療法人財団はるたか会あおぞら診療所新松戸の前田浩利先生に講演をお願いしました。前田先生はこの方面での先駆者として全国区で幅広く活躍されております。シンポジウムでは各分野から重症児者の在宅医療に関わる最近の話題を語って頂くと共に、その現状と課題を皆で考え理解を深めたいと考えます。ぜひ多数の方のご参加をお待ち申し上げます。

愛知県心身障害者コロニー総長 安藤 久實

名古屋大学医学部障害児(者)医療学寄附講座教授 夏目 淳

豊田市こども発達センター センター長 三浦 清邦

平成29年 **12月10日** 日 13:00 ~ 16:30

愛知県医師会館 9階大講堂

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄4丁目14-28  
(公共交通機関でお越し下さい) 裏面地図参照

## PROGRAM

13:00 ~ 13:05 開会のあいさつ

安藤 久實 (愛知県心身障害者コロニー総長)

13:05 ~ 14:05 基調講演

小児在宅を支える医療技術 — あおぞら診療所の実践 —

座長: 麻生幸三郎 (愛知県心身障害者コロニーこぼと学園 園長)

演者: 前田 浩利 (医療法人財団はるたか会 理事長 あおぞら診療所新松戸 院長)

14:15 ~ 16:25 シンポジウム

小児在宅を支える様々な医療技術

座長: 吉田 太 (愛知県心身障害者コロニー中央病院 院長)

三浦 清邦 (豊田市こども発達センター センター長)

1 安心・安全な小児在宅人工呼吸法を目指して

演者: 家田 訓子 (瀬戸市 公立陶生病院小児科 新生児部長)

2 小児訪問リハビリテーションの役割

演者: 安井 隆光 (岡崎市 こども訪問看護ステーション じん おかざき 理学療法士)

3 小児在宅を支える歯科医療

演者: 加藤 篤 (春日井市 愛知県心身障害者コロニー中央病院 小児歯科医長)

4 重症児者に対する小児外科医の役割

演者: 新美 教弘 (春日井市 愛知県心身障害者コロニー中央病院 総合診療部長)

16:25 ~ 16:30 閉会のあいさつ

夏目 淳 (名古屋大学障害児(者)医療学寄附講座 教授)

参加費: 無料

定員 250名様  
(先着順)

会場の都合で当日参加は  
お断り申し上げます

主催 愛知県心身障害者コロニー・名古屋大学医学部障害児(者)医療学寄附講座

後援 愛知県医師会・愛知県小児科医会・愛知県在宅療養支援診療所連絡会・愛知県歯科医師会  
愛知県看護協会・愛知県歯科衛生士会・愛知県訪問看護ステーション協議会

お問い合わせ  
(事務局)

愛知県心身障害者コロニー 運用部総務課総務グループ

〒480-0392 愛知県春日井市神屋町713-8 TEL (0568) 88-0811 内線(2231) FAX (0568) 88-0839